

# お 知 ら せ

件 名	平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震に関する災害情報（第11報） について
-----	--

## お知らせ内容

北海道開発局では、平成23年3月11日（金）14時46分ごろに発生した平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震に関する災害情報（第11報：23日9時現在）をとりまとめましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

なお、北海道開発局から被災地に派遣している緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）及び災害対策用機械の活動状況を中心に追加しております。

問	所	属	役 職 名	氏 名	電 話 番 号
合	北海道開発局	防災課	防災課長	矢野 明夫	709-2311 内線5448
せ	北海道開発局	防災課	防災課長補佐	晴山 剛	709-2311 内線5944
先					

## 平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震災害対応について

※これは速報であり、数値等は今後変わることがあります。  
※直轄被災の情報を主に掲載しています。

国土交通省北海道開発局は、平成23年3月11日14時46分に三陸沖を震源とする地震（平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震）が発生したため、災害対策本部を設置しました。  
北海道開発局管内の対応状況は以下のとおりです。

### 1. 地震・津波の概要

発生時間 : 平成23年3月11日 14時46分頃  
震源地 : 三陸沖（北緯38.1度、東経142.9度、牡鹿半島の東南東120km付近）  
震源の深さ : 約20km  
規模 : マグニチュード9.0  
最大震度 : 震度7 宮城県北部  
道内震度 : 震度4（石狩北部・南部、渡島東部・西部、檜山、空知南部、上川南部、胆振中東部、日高中部・東部、十勝北部・中部・南部、釧路中南部）  
大津波警報 : 11日15時30分 北海道太平洋沿岸西部、中部、東部  
津波警報 : 11日15時30分 北海道日本海沿岸南部  
津波注意報 : 11日15時30分 オホーツク海沿岸  
11日21時35分 北海道日本海沿岸北部  
13日17時58分 北海道内全て津波注意報が解除  
最大波 : （気象庁12日02時37分現在2m以上）えりも3.5m、根室花咲2.8m、十勝港2.8m以上、浦河2.7m、霧多布2.6m、苫小牧東港2.5m以上、函館2.4m、釧路2.1m、苫小牧西港2.1m)

### 2. 北海道開発局の体制について

北海道開発局は、3月11日15時30分に、災害対策本部を設置し、函館、室蘭、帯広、釧路、札幌、旭川の各開発建設部においても、以下のとおり災害対策本部等を設置しました。

現在、本局及び開発建設部（函館、室蘭、帯広、釧路、札幌、旭川）の災害対策本部等では、東北地方整備局と連携の上、被災地への応援を実施しています。

北海道開発局	3月11日	15時30分	災害対策本部設置
函館開発建設部	3月11日	15時30分	災害対策本部設置
室蘭開発建設部	3月11日	15時30分	災害対策本部設置
帯広開発建設部	3月11日	15時30分	災害対策本部設置
釧路開発建設部	3月11日	15時30分	災害対策本部設置
札幌開発建設部	3月12日	6時30分	応援対策本部設置
<u>旭川開発建設部</u>	<u>3月18日</u>	<u>18時00分</u>	<u>応援対策本部設置</u>

### 3. 所管施設等の状況

#### 【直轄施設】

##### ○国道

3月11日15時30分津波による浸水が想定される14路線32区間(延長約810km)において進入の規制を実施。12日13時50分、大津波警報解除に伴い規制区間を縮小し、津波警報解除後に施設に異常が無い区間から通行止めを順次解除し、13日12時00分に全ての通行止めを解除。パトロールによる施設点検の結果、国道44号旭アンダーパス及び国道38号幣舞橋において確認された電気施設及び排水ポンプの損傷は応急措置を講じており、現在、通行には支障なし。

##### ○河川等

###### (河川)

- ・太平洋沿岸8河川40樋門のうち26樋門の閉扉を実施。
- ・点検対象河川(33河川)の全てにおいて津波遡上区間外から目視による点検を開始。
- ・津波遡上区間については注意報解除後に点検に着手。(※)
- ・3月13日19時31分 閉扉操作終了。
- ・3月14日10時56分に全河川の点検終了。異常なし。

参考	(※) 【津波痕跡による遡上距離及び流木・漂流物の有無】	
	・十勝川	河口から約13.2km上流まで遡上を確認 漂流物無し
	・浦幌十勝川	河口から約4.5km上流まで遡上を確認 漂流物無し
	・新釧路川	河口から約11.0km上流まで遡上を確認 漂流物無し
	・鷓川	河口から約5.0km上流まで遡上を確認 漂流物無し
	・沙流川	河口から約3.9km上流まで遡上を確認 漂流物無し

###### (ダム)

点検対象ダム(忠別ダム等15ダム)の全てにおいて点検を開始し、3月11日16時55分に点検終了。異常なし。

###### (砂防)

対象施設(3施設：豊平川、十勝川、樽前山)の全てにおいて3月12日15時00分に点検終了。異常なし。

###### (海岸)

対象海岸(1海岸：胆振海岸)において3月14日10時20分、点検終了。異常なし。

##### ○港湾

- ・点検対象港湾(35港湾)において、津波警報解除後に陸上点検を6港湾で開始。釧路港、根室港、霧多布港で被災確認。3月16日11時30分、十勝港の海上点検終了をもって全港湾の点検完了。
- ・津波注意報解除後に、35港湾で、陸上・海上点検が終了し、点検中10港湾において施設被害が確認されたが、被害は軽微であり港湾活動に影響なし。

#### 港湾施設の被害状況

管理者名	港格	港湾名	地区名	被害状況
苫小牧港 管理組合	特重	苫小牧港		検潮所(観測機器損壊)
				勇払マリナーナ被災
函館市	重要	函館港		ともえ大橋基部、一部洗掘・縁石破損
				ガードレール破損
				緑の島基部、マリナーナ破損
				若松道路護岸にフェンス破損

釧路市	重要	釧路港	西港区	第4埠頭23号岸壁、防舷材・縁金物破損
				島防波堤、ケーソン一部破損
			東港区	第3ふ頭フェンス損傷
				第4ふ頭フェンスゲート損傷
広尾町	重要	十勝港	外港地区	船揚場袖護岸背後のアスファルト舗装、 路盤が越流により洗掘
				物揚場 (-2.0m) 背後の道路が越流により洗掘
			南地区	岸壁(-5.5m) エプロン背後のアスファルト舗装、 路盤も洗掘。
				エプロン直下も洗掘
				浸水によりカメラ故障
				検潮所 (観測機器損壊)
根室市	重要	根室港	花咲地区	防潮堤破損
				上屋(壁、シャッター) 損傷
				船揚場張コンクリート破損
				浸水によりカメラ及び監視機器故障
浜中町	地方	霧多布港	本港地区	港内に漂流物(漁船等) 流入
				北防波堤ブロック移動
				護岸洗掘
				中防波堤本体内工滑動
				小型船溜矢板全壊
			琵琶瀬地区	波除堤(5m程度) 変位
				防潮堤の一部決壊
				東防波堤消波ブロック移動
				西防波堤被覆ブロック移動
				道路路盤吸い出し
護岸が転倒				
えりも町	地方	えりも港	本港地区	海岸擁壁が転倒
				北間内物揚場エプロン及び背後用地沈下
				第1船揚場照明柱の転倒
浦河町	地方	浦河港	本港地区	第7物揚場(-2.5m) 縁金物の脱落
				第5物揚場(-2.5m) エプロン段差
				検潮所(観測機器損壊)
白老町	地方	白老港	本港地区	第3商港区防砂シートの破損
森町	地方	森港		工事中の港湾施設用地に津波による洗掘あり

### ○空港

所管空港(新千歳空港、函館空港、釧路空港、丘珠空港)において3月11日17時35分、点検終了。被害なし。

## ○漁港

- ・ 3月13日17時58分、津波注意報解除後、点検を開始。
- ・ 点検対象漁港（38漁港）において、3月16日までに37漁港点検完了、17日14時30分、厚岸漁港の海上点検終了をもって全漁港で点検完了。
- ・ 岸壁舗装の被害等、施設被害のある漁港が6漁港あるが、被害は軽微であり漁港活動に影響なし。

### 漁港施設の被害状況

開発建設部	漁港名	被害状況
室蘭	登別	-3.0m泊地が埋没（-2.3m）
	様似	-3.5m岸壁の舗装に段差
	庶野	-4.5m岸壁上部工に数センチのずれ
釧路	厚岸	門静地区物揚場本体法線に10cm程度傾き
	落石	北護岸上部工が陸側へ欠落
帯広	大津	船揚場に段差

## ○農業

3月13日12時20分、点検対象ダム（8ダム）の全ダムにおいて点検終了。異常なし。

## 【自治体(北海道)施設】

### ■道道

3月11日15時05分より、道道の進入規制を開始。11日21時00分、22路線26区間(延長約204km)において、通行止めを実施。12日13時30分、津波警報解除区間において道路パトロールを開始。施設に異常の無い区間から通行止めを解除。一般道道大津長節線(十勝管内豊頃町)では、津波により打ち上げられた漁船が道路を塞いでいたが、近接地に迂回路を造成し、15日10時00分に通行止めを解除。

### ■河川等

#### (河川)

- ・ 点検対象河川（174河川）の全てにおいて3月14日14時58分、河川の堤防などを目視により点検終了。異常なし。
- ・ 釧路川において津波痕跡により河口から約11.0km上流まで遡上確認。流木漂流あり。  
(貯木場管理者にて対応中)

#### (ダム)

点検対象ダム（上ノ国ダム等4ダム）の全てにおいて点検を開始し、3月12日19時30分に点検終了。異常なし。

#### (砂防)

対象施設（95施設）の全てにおいて3月14日11時25分に点検終了。異常なし。

#### (海岸)

- ・ 対象海岸（50海岸）の全てにおいて3月14日17時10分、点検終了。八雲海岸を除き異常なし。
- ・ 八雲海岸においては、離岸堤1基沈下。（今後詳細調査）

#### 4. 道内における災害対策用機械出動状況

- ・冠水被害のあった国道44号旭アンダーパス（釧路開発建設部管内）で照明車及び排水ポンプ車が出動し3月13日4時10分作業終了。
- ・浦河港湾事務所（室蘭開発建設部管内）の代替え施設として対策本部車が出動し3月13日9時20分作業終了。

#### 5. TEC-FORCE隊員及び災害対策機械派遣状況

- ・東北地方は、通信回線が途絶していることから衛星通信による通信手段を確保するため、TEC-FORCE（電気通信班）1班（衛星通信車1台、Ku-SAT 1台、運転技術員4名）を宮城県東松島市に派遣。21日に岩手県田野畑村にKu-SATを設置するために移動。
- ・先遣班として被災地の状況把握に努めるほか、北上川下流において河川の樋門、樋管、水門の被災状況を調査するために、被災状況調査班5班（19名、内運転技術員3名）を、北上川下流河川事務所に派遣中。
- ・TEC-FORCE隊員の活動支援として、仙台河川国道事務所（仙台西国道維持出張所）に、災害対策本部車1台、待機支援車1台を派遣中。
- ・3月22日15:00、広域防災フロートが福島県相馬港に向け出航。

#### 6. リエゾン派遣状況

3月18日現在は、道内自治体への派遣なし。

なお、これまで北海道庁本庁に1名、大津波警報発表された渡島、胆振、日高、十勝、釧路、根室振興局管内における、5振興局、24市町に派遣した。

#### 7. その他

##### 【災害対策用ヘリコプター出動状況（代替機）】

日時	離着陸状況		調査箇所
	離陸箇所	着陸箇所	
3/11 16:20 発	丘珠空港	丘珠空港	苫小牧～浦河沿岸
18:36 着			
3/12 07:15 発	丘珠空港	釧路空港	浦河沿岸～根室沿岸
10:00 着			
3/12 10:50 発	釧路空港	帯広空港	根室沿岸～釧路沿岸
13:38 着			
3/12 16:00 発	帯広空港	丘珠空港	帯広～丘珠
17:00 着			